

浜須賀まちのちからニュース

浜須賀まちのちから

回覧

浜須賀地区まちのちから協議会
編集会

発行責任者 青木三郎
茅ヶ崎市松が丘2丁目8番63号
浜須賀会館 TEL 0467 (87) 1101

浜須賀地区まちのちから協議会

印刷 仲手川印刷

浜須賀地区防災訓練

11月10日(土)「浜須賀地区まちのちから協議会」主催の浜須賀地区防災訓練が行われました。地区のご真ん中を鉄砲通が東西に走り、北側の住民は浜須賀中学校、南の住民は浜須賀小学校と緑が浜小学校に分かれて訓練が行われました。



ペットの防災テント展示

ト受入れに関する展示等の見学を校庭で行いました。関係者、消防団、先生方、浜中生徒、各自治会の皆さん総勢500人と、炊き出しの非難食と豚汁を美味しくいただきました。浜須賀中学校と緑が浜小学校では、煙体験や100ト水槽取扱訓練なども行われ、いざ災害に備え充実した訓練を実施することができました。



「防災トイレ」浜須賀小学校に昨年11月に設置されました。

浜須賀小学校では、9時に関係者が集合し、市拠点配備職員の安全確認後体育館で避難所立上訓練を実施し、役割分担を決め避難所開設の準備に取り掛かりました。



開会式の様子

まちのちから協議会 視察研修報告

平成30年8月29日、川崎市高津区にある「川崎市男女共同参画センター」を訪問し、女性の視点で作る防災プロジェクトの取組み状況を視察してきました。代表を務める三村英子さん、阪神淡路大震災でお母さまを亡くされ、水もトイレも無い過酷な状況を経験され、男女のニーズの違い、自助力を如何に高めるか、そしてトイレの問題の3点に焦点を合わせ、仲間の5人と活動されています。

この研修で特に印象として残ったことは、災害時のトイレの問題です。 水は必要だが幼児を抱える家庭を除き、食物がなくても暫くは大丈夫、何よりもトイレの問題が切実、公衆トイレはまず使えません。非常用トイレグッズ…水漏れしない袋・凝固剤・トイレトーパー・簡易トイレなどの用意は必須とのことでした。最後に言われたことは「日常出来ないことは、非常時にはもっと出来ません」…皆さん、**非常トイレの準備は是非しておきましょう。**

◆◆◆◆100歳おめでとうございます◆◆◆◆ 伊澤きみさんをお訪ねしました

旭が丘にお住まいの伊澤さんは、大正7年生まれで満100歳になりました。誠におめでとうございます。

自治会連合会青木三郎会長が伊澤きみさんのお宅へ伺い、浜須賀地区自治会連合会からのお祝い金をお渡しいたしました。とてもお元気で戦争時の貴重な体験をお話してくださいました。青木会長が「ずっとこちらへお住まいですか？」と尋ねると「いいえ、昭和20年の横浜大空襲の時、横浜元町の自宅を焼かれ、逃れるように外人墓地に行きました。外人墓地なら爆撃を受けないだろうと思って、逃げた者みな助かりました。上の子は3歳でお腹には子どもがいた。夫の実家が茅ヶ崎で、釜成屋の和菓子屋を営んでいた。私の夫は5人兄弟の末っ子でした。」



「横浜の空襲の時は、茅ヶ崎でも何百メートルもこの雲がたち上がりましたよ。ご苦労されましたね。」このようにお話し下さり戦前から現在に至るまでのご様子が手に取るように分かりました。そして茅ヶ崎にお住まいになって70年、どうぞお元気で過ごされますように。

浜須賀小学校区 青少年育成推進協議会



2階 遊びの広場

浜中美術部に協力してもらい、作品展示、遊びの広場を行いました。遊びの広場では、スタンプラリーをしながら各ブースを回り、小さい子どもたちがとても楽しそうに遊んでいました。



模擬店 焼きそば

今年も、模擬店、焼きそばで参加させてもらいました。推進協のメンバーに加え、浜中のボランティアにも協力してもらい、無事、完売する事が出来ました。

浜須賀地区 社会福祉協議会

10月20日会館まつりにおいて「福祉バザー」を行いました。地域の方々から寄付された食器類、衣類、雑貨やおもちゃ、カバンなど、また、えにしだ会が作ったマドレーヌ、手作りチームの作品等を販売しました。天気に恵まれ、多くの人々が掘り出し物を見つけたり、お小遣いをもった子ども達が欲しいものを探して「買ってよ」「いいよ」と交渉成立の光景も多々ありました。今年も多くの方にお買い上げいただきました。当日の収益金は地区社協の「ふれあい昼食会」「敬老のつどい」「サロンはますか」等、福祉活動に大切に使用しております。また、売り切れなかった品は12月2日文化会館でのボランティア祭りのバザーに寄付いたします。ご協力ありがとうございました。



浜須賀地区 体育振興会

毎年、会館まつりは中学生のボランティアにお手伝いをしてもらって、「やきとり」「ヨーヨー釣り」「駄菓子・当てくじ」の模擬店と展示で参加しています。天候に恵まれ、大変多くの方に来ていただいて、模擬店は盛況でやきとりは完売となりました。皆様ご協力ありがとうございました。



ヨーヨー釣り

やきとり



浜須賀地区 民生委員児童委員協議会



展示ポスター

今年は写真を多くし、パンフレットも充実して PRしました。顔見知りの方が増えて「お天気いいね」とか「お茶どう？」なんて気軽に声を掛け合いたいですね。

浜須賀会館まつり「つながる心ひろがる未来 浜須賀」

第35回会館まつりは、秋空のもと申し分のない天候に恵まれました。開会式ではお馴染みとなりました浜中吹奏楽部の演奏で幕開けされました。職務代理者の副市長さんをはじめ関係部署の部長さん方、小中学校の校長先生とご列席を戴きました。管理運営委員会の青木会長は、「35年間皆様に我が家のように会館を使っていたいただいたお陰で現在も当時のように綺麗な会館です」とのお話がありました。

駐車場に張られたテントは、綿あめ・磯辺焼き・焼き鳥・焼きそば・ポップコーンなどのブースです。長蛇の列のお客さんでしたが浜中ボランティアの皆さんの呼び込みや作業が上手くすべて完売しました。

福祉バザー会場も多くの寄贈品が集まり安価でよい品揃い、お客さんも2点3点と手が伸びていました。仲よし級のお店も全部の品が売れ、生徒さんも先生も大喜びでした。手作り寒仕込味噌も完売でした。

一階大広間では、浜中生徒による吹奏楽演奏。今年は浜中の音楽クラブとのコラボレーションです。初めての試みでしたが見事に成功しました。弦楽部は市内で唯一の部活です。中学生になってはじめて触る楽器で見事な演奏には保護者の皆さんも割れんばかりの拍手でした。

浜小ダンスクラブのダイナミックで機敏な動きは見惚れてしまいました。何と生徒さん自身の振り付けだそうです。

劇も大きな笑い緊張を与えてくれました。それぞれ大きな能力を持った逸材でした。

二階遊びの広場では、浜中美術部の作品と8組さんの切絵で飾られていました。その中で大勢の小さなお客様がコリントゲームや射的、レインボールームなど中学生のお兄さんお姉さんに親切に教えてもらって遊んでいました。ほほえましい光景が眩しく感じました。

浜小4年生の学習新聞は読み応えがあり、また創意工夫の作品は大人にはない発想で楽しい作品でした。

図書室は大人の作品の数々でした。地域の大人の底力を感じました。

会館まつりで会館をいつも利用している方は勿論ですが、足を運んだことのない方々と共に、賑やかに楽しく同じ空間に集えたことは大変実りのある出来事でした。これが会館まつりの醍醐味でもあります。これからも、多くの方々とつながり、浜須賀地区の発展を願って参りたいと思います。

第35回 浜須賀会館まつり



浜中吹奏楽部と浜小音楽クラブとの合同演奏

浜須賀保育園とつづじ学園の作品



浜須賀地区社会福祉協議会

敬老のつどい

「第33回敬老のつどい」が9月8日(土)に77才以上の高齢者(60名)をお招きし、浜須賀会館大広間を満席にして開かれました。今は亡き服部信明市長はじめ来賓の方々から祝辞を頂いた後、米寿(88才)を迎えられた21名の皆さんに地区社協古谷会長からお祝いの品が個々に、また保育園児とのふれあいので可愛いブーケが渡され和やかな雰囲気につつまれました。にぎやかな会食後、余興では慶応大学の落語研究会から男女2名の学生はなし家の落語二題が披露され会場がどっと沸き、会もにぎやかに開催となりました。



敬老のつどい

サロンはますか市表彰を受賞

茅ヶ崎市制施行70周年にあたり「サロンはますか」が長年にわたる功績により市から表彰されました。皆さま今後とも「サロンはますか」をよろしくご支援をお願いします。

浜須賀地区民生委員児童委員協議会

在宅高齢者の調査を終えて

今年の夏は一段と暑かったですね。その中で75歳以上の方の

在宅調査に伺いました。皆さんの元気な様子に接して新しい、または、より深いお付き合いが生まれました。

今後も日頃の見守り活動や友愛訪問にお伺いします。

避難行動要支援者さんへ

8月に名簿の更新版を市からお預かりしました。早速各自治会と協力をして、浜須賀地区や各自治会ごとの防災訓練で安否確認等に活用させていただきます。

大災害がない様に祈りながら、日頃の安否確認を続けます。

浜須賀地区体育振興会

また出ました、サギの新しい手口

最近の新しい手口は「老老サギ」「フルーツお届けサギ」「裁判所からの督促状サギ」などです。いかにも高齢者のハートをくすぶり、優しさに付け入る内容です。どんな内容なのか、皆さんで考えてみませんか(今回紙面の都合で説明できません)とにか、お金に関わる話は「相手をよく確かめる」「一人で

春の球技大会、夏の納涼祭、総力を挙げて行う秋の一大イベント体育祭、そして、会館まつりも皆様に支えられ、無事終えることが出来ました。大会を盛り上げて下さった参加者及び関係者の皆様、有難うございました。

【納涼祭】7月21日(土)

納涼祭を浜須賀小学校で開催しました。大勢の皆様にお越しいただき、盆踊りにハイアン、模擬店、そして、恒例のアイス配布など楽しい夏の一夜となりました。



みんな輪になって盆踊り

【体育祭】10月7日(日)

朝から晴天に恵まれ、第42回浜須賀地区体育祭を浜須賀小学校校庭で開催しました。さわやかな汗を流し、スポーツを通じ

判断しない」ことを守ってガードを固めましょう。



登下校時見守り活動をしています

て、親睦を深める楽しい一日となりました。

結果

- 優勝 松が丘ハイイツ自治会・オーベル茅ヶ崎自治会
- 連合チーム 菱沼海岸緑自治会
- 準優勝 浜須賀自治会



自治会対抗競技グレートカモン

浜須賀小学校校区青少年育成推進協議会

子ども料理教室 7月25日(水)

今回も、たくさんの小学生に参加してもらいました。猛暑の中、熱中症の危険を心配しましたが、浜須賀中学校の家庭部の皆さんと一緒に、楽しく料理出来、けがもなく、無事作り終えることができました。今年のメニューは、ロコモコ丼・シーザーサラダ・フルーツゼリーでした。



子ども料理教室

子ども大会・ビーチクリーン 9月29日(土)

残念ながら天候に恵まれず、雨の中、開催することになりました。例年通り、浜須賀中学校の生徒にボランティアを募り、浜須賀小学校の図書室をお借りし、スプーンリレーやカードゲームを行いました。途中、一

瞬雨が上がりに、グラウンドでドッチビーの試合も出来ました。5グループに分かれた、小学生と中学生と一緒に楽しく遊ぶことができました。

お昼は、家庭部の皆さんにも

緑が浜小学校校区青少年育成推進協議会

みどりの子夏まつり・子ども大会 8月5日(日)

今年も恒例の夏まつりが晴天の下開催されました。

今年は猛暑ということもあり、例年より1時間遅らせて開催しました。そのおかげでやや涼しくなったからの時間帯になったため、具合の悪くなる人も出ず良い結果になりました。

校庭での模擬店は、焼きそば・揚げ物三種・かき氷・ポップコーン等ですが、人気のタピオカジュースには長い行列ができていました。小学校の父親たちによる人気の流しソーメンも今年で三年目となり、めんつゆ

手伝ってもらい焼きそばとおにぎりを作り、みんなで食べました。中学生と小学生が楽しく異年齢交流ができました。

これからも、『浜中OB会』などの活動があります。

今後とも地域の皆さまの温かなご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

の入った紙コップと箸を手に持ち流れてくるソーメンに子どもたちの目は皆真剣そのものでした。

校内で行われる子ども大会と当てくじですが、今年はエアコンのきいたランチルームを使うことが出来、はまゆう子ども会のエコバック作り・すなはま子ども会の光るうちわ作りに皆楽しそうに取り組んでいました。夜の校庭では、今年全国大会で金賞に輝いた緑が浜小学校ダンスチームによるダンスの披露、親子そろって楽しむ映画会(リメンバー・ミー)が行われ、暑い夏の夜を楽しんでいました。

市民のつどい「浜須賀地区の思い」を行政と一緒に実現するために

7月14日、「平成30年度浜須賀地区市民のつどい」が約80名参加のもと開催され、「目安箱」に寄せられた意見を基に質疑応答がなされました。議題は「自転車のマナーや交通安全」「通学時の児童の安全確保」「松が丘緑地の高木の管理」「公道にはみ出した植栽」「茅ヶ崎海岸の養浜」「避難所における資機材の保管状況及び東海地震対策」等、例年同様地域生活に密着した幅広い内容について話し合いがされました。今年度は、質問、回答内容に合わせ、写真や資料をスクリーンに映しながら進行了ため、来場者も内容が分かりやすく来年以降も同様に実施することが良いとの声が寄せられました。

今後は、目安箱に寄せられる意見を、浜須賀地区の課題として「浜須賀地区まちのちから協議会」で話し合い、実践し、行政が関わるべきものについては市へ要望していく。そうしたサイクルをつくり、地域・行政一体となつてよりよい浜須賀地区にしていきたいと思っております。



今年も無事に終わることが出来、ほっとしながら後片付けをしました。



流しソーメン

編集後記

13号はA4版4ページの回覧仕様です。主に、多くの皆様に参加して下さいました防災訓練や会館まつり、体育祭等を掲載いたしました。浜須賀地区まちのちから協議会は、行政とともに安全・安心な街づくりを目指します。宜しくお願い致します。(浜須賀地区まちのちから協議会 古谷、角田)